秀峰
第2号
平成30年11月27日
発行

輝き続ける

見えないモノ

九月二十二日、第七回藤華祭が開催され、学校中に星々が輝きました。

今年のテーマは、「透晶」。全員が同じ方向と目的を持ち、輝くという思いが込められていました。星や鉱石を取り入れるなど、宇宙の世界を表現した衣装は学級を彩り、ステージプロジェクトは観客を巻き込み全員が輝くステージを創り上げていました。

みなさんは、今までの活動を通し、何を得ることができましたか。藤華祭ならではの縁と縁のつながりから自分には無い視点を得ること、時間が少ない中でも先を見通して行動する力など様々なモノを得ることができたと思います。

ところでみなさんは、普段「ありがとう」という言葉を使っていますか。何気なく使っている言葉ですが、もともとは神仏を賞賛する言葉として神仏だけに使われていました。漢字で書くと「ありがとう」は「ある」ことが「むずかしい」、つまり「滅多にない」という意味です。

英語の「ありがとう」、「ＴＨＡＮＫ　ＹＯＵ」は人に対して感謝しています。一方、人を通じて「神仏」にも感謝している面として日本があげられるようです。

今回の藤華祭は私たちだけでなく、見えない所で支えてくれた人がいるからこそ最高の思い出を作ることができました。得たモノを次につなげ、見えないモノを伝えることをしてみませんか。

〈中野〉

世界遺産検定

ユネスコ

附属中は皆さんご存知の通りユネスコスクールに認定されています。そのためユネスコを普段からよく聞くと思います。しかし、ユネスコをよく知らない人が大半だと思うので、活動の一つである世界遺産から、僕は「世界遺産検定」をオススメします。

世界遺産検定は4級～1級・マイスターとあり、4～1級はマークシート、マイスターは記述となっています。出題範囲は各世界遺産の歴史やその背景を始め、ユネスコ内の組織のしくみなど幅広い範囲から出題されます。世界遺産検定2級を取ることができれば、海外旅行時に教養をよく分かるだけでなく世界史を学ぶことができます。1級以上は、ガイド並の知識で、ガイドなしでも世界遺産を巡ることができるレベルになります。皆さんも勉強の秋に世界遺産検定を受けてみてはどうでしょうか。もっと色々な場面で活かせると思います。

〈山根〉

理科を勉強する理由とは…？

見出しに書いたように、みなさんの中には「理科は何のために勉強するものなのだろう」と思ったことがある人は多いと思います。私も、「こんな知識いつ使うのだろう」や「理科は本当に暗記ばかりだ」と思ったことがありました。

しかし、その考えが大きく一変したのが一ケ月程前にあった大地震のときでした。地震の夜、テレビをつけると、速報が流れていました。私は、理科で地震について勉強をしていたので、「震源の深さやマグニチュード」から、とても大きな地震だということが分かりました。

また、数日後、地震の被害について、ニュースで「地盤液状化」という言葉や「地すべり」という言葉が出てきたときも、具体的にどのような状況になっているのかが理解できました。

私は実際にニュースで報道されていたような大きな被害にはあっていませんが、もし自分の家が山のふもとにあって、自分が逃げられたかと考えると、とても不安になります。

しかし、今回の地震で、知識が役に立たないわけではないということが分かりました。「理科の知識がいつか自分の命を助けてくれるかもしれない」そう思って日頃から勉強していくことが大切ですね。

〈岩谷〉

食欲の秋

スポーツの秋、読書の秋など、秋には様々な呼び方がありますよね。その一つに、食欲の秋があります。なぜ、食欲の秋と言われているのでしょうか。

美味しい食べ物が多いから、という理由だけではありません。秋は、寒い冬になる前で、体温や体力を保つために食欲が増します。そのため、食欲の秋と呼ばれています。

食欲の秋にちなんで、雑学を二つ紹介します。

一つ目は柿についてです。柿が赤くなると医者が青くなる、という言い伝えがあるほど、柿は栄養を多く含んでいます。柿一つで一日のほとんどのビタミンCをとることが出来ます。渋味には、消臭効果のあるカキタンニンも含まれています。皆さんも、ぜひ食べてみて下さい。

二つ目は、季節関係なく食べる竜田あげです。名前の由来は、紅葉の名所である奈良の竜田川。油の中で赤くなり、所々に片栗粉の白い部分があることから、紅葉の流れる竜田川を連想させるため、竜田あげという名前になったそうです。

雑学を知っておくと、友達との会話が弾むかもしれません。皆さんも食欲の秋を楽しんで下さい

〈稲野〉

生徒会クイズ

生徒会にまつわるクイズです。ぜひ挑戦して下さい。

第一問
リサイクル委員会が回収しているのは主に何でしょう。
①ペットボトル　②古紙

第二問
読書に関する活動をしている委員会はどこでしょう。

第三問
学年末に配られる「もいわね」や学級新聞、学年新聞を作成している委員会はどこでしょう。

第四問
学級委員会・専門委員会の改選はいつでしょう。
①級↓3月　専↓6月
②級↓4月　専↓5月
③級↓5月　専↓4月

[illegible]

〈工藤〉

〈編集後記〉

秀峰第2号の発行が遅れてしまい、申し訳ありませんでした。藤華祭や秋をテーマにして書きました。是非最後まで楽しんで読んで下さい。

〈太田〉